

オーディオについて

音楽ファイル(MP3 / WMA)について	H-2
プレイリストファイル(M3U / WPL)について	H-4
動画ファイル(MP4)について	H-5
画像ファイル(JPEG)について	H-6
テレビ(ワンセグ)について	H-7
周波数再編(リバック)について	H-7
マルチサービスについて	H-7
テレビ(ワンセグ)の画像について	H-7
はじめに	H-8
操作したいAVモードに切り換える	H-8
AVモードを終了する	H-8
音量調整する	H-9
SDメモリーカードの初期化をする	H-9
地図画面からのAV操作について	H-10

音楽ファイル(MP3 / WMA)について

●MP3とは？

MPEG1 Audio Layer3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

※フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。

※MP3 PRO フォーマットには対応していません。

●WMAとは？

Windows Media™ Audioの略称。WMAは米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮方式のひとつで、MP3とほぼ同等の音質を保ちながら、MP3の約半分のファイルサイズに圧縮することができます。

※DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。

※Windows Media Audio Standard以外のフォーマットには対応していません。

●ファイル名の拡張子について

音楽ファイル(MP3 / WMA)と認識し再生するファイルは拡張子「mp3(MP3)」/「wma(WMA)」が付いたものだけです。

※MP3ファイル以外のファイルに拡張子「mp3(MP3)」を、WMAファイル以外のファイルに拡張子「wma(WMA)」を付けないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

●ID3タグについて

曲のタイトル、アーティスト名などID3タグ(MP3用)や、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を使って、保存、表示することができます。本機はID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはアルバム名/曲名/アーティスト名/ジャンル名です。

●制限事項について

表示できる内容は次のとおりです。

最大ディレクトリ階層	8階層
最大フォルダ名/最大ファイル名文字数	全角32文字/半角64文字
最大タイトル名文字数	全角32文字/半角64文字
最大アーティスト名/アルバム名/ジャンル名文字数	全角32文字/半角64文字
フォルダ名/ファイル名使用可能文字	A～Z(全角/半角)、0～9(全角/半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)
最大フォルダ数	400
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	255
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	3000

●名前の並び順について

- ご希望の順番で再生させたい場合、リスト並び順を“名前”にしてファイルの先頭に“00～99”など番号を付けることをおすすめします。[]「操作設定をする」N-3
- リスト並びを“名前”にした場合、それぞれの文字種内*では文字コード順に並ぶため、意図した並び順にならないことがあります。
 - *印…全角数字、半角数字、全角英大文字、半角英大文字、全角英小文字、半角英小文字、ひらがな、カタカナ、漢字のことです。

●SDメモリーカードに書き込む場合

音楽ファイル(MP3 / WMA)をパソコンに接続されているSDメモリーカードリーダー／ライターを介してSDメモリーカードに書き込みます。

お知らせ

- 再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。
- SDメモリーカードリーダー／ライターの相性やエンコーダソフトの種類・バージョンによって、正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。
- 本機にはエンコーダソフトは付属されていません。
- 著作権保護のかかった音楽ファイル(MP3 / WMA)は再生できません。

●再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3

サンプリング周波数	32.000 kHz、44.100 kHz、48.000 kHz
ビットレート	32 kbps、40 kbps、48 kbps、56 kbps、64 kbps、80 kbps、96 kbps、112 kbps、128 kbps、160 kbps、192 kbps、224 kbps、256 kbps、320 kbps、VBR* ¹

WMA(WMA7 / WMA9 standard)

サンプリング周波数	32.000 kHz、44.100 kHz、48.000 kHz* ²
ビットレート	48 kbps、64 kbps、80 kbps、96 kbps、128 kbps、160 kbps、192 kbps、256 kbps* ² 、320 kbps* ² 、VBR* ^{1*2}

* 1 印…可変ビットレート。

* 2 印…WMA7は非対応です。

●音楽ファイル(MP3 / WMA)のジャケット写真について

パソコンのアプリケーションを使用することで、音楽ファイルにジャケット写真を付加することができます。

お知らせ

- 対応しているジャケット写真の画像はJPEG形式のみです。他の画像形式の場合、正常に表示できない場合があります。
- 音楽ファイルにつけられている画像データのサイズや解像度大きい場合、正常に再生や表示ができなかったり、音飛びの原因となる場合があります。
- 176 × 176 ピクセル以下の画像は表示エリアより小さく表示される場合があります。
- 1つのファイルに複数の画像のジャケット写真をファイルに登録している場合、正常に表示できない場合があります。

プレイリストファイル(M3U/WPL)について

●M3Uとは？

「Moving Picture Experts Group Audio Layer 3 Uniform Resource Locator(MP3URL)」の略称。プレイリスト(再生リスト)を格納するファイルフォーマットの一つで、ファイルの拡張子は「m3u(M3U)」です。

●WPLとは？

「Windows Media Player Playlist」の略称。Windows Media Playerで使用されている標準のプレイリストファイル形式で、ファイルの拡張子は「wpl(WPL)」です。

●制限事項について

表示できる内容は次のとおりです。

最大ディレクトリ階層	8階層
最大フォルダ名/最大プレイリストファイル名文字数	全角32文字/半角64文字
プレイリストファイル名使用可能文字	A～Z(全角/半角)、0～9(全角/半角)、 _(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、 ひらがな、カタカナ(全角/半角)
最大プレイリストファイル数	30
1プレイリスト内で本機が認識できる最大音楽ファイル数	100

お知らせ

- プレイリストで再生するファイルを指定する方法として、現在のプレイリストファイルの位置から目的の音楽ファイルまでの位置を記載する相対パスとドライブ名から全ての記載する絶対パス(フルパス)がありますが、本機はどちらも対応していません。
- 本機で認識できない音楽ファイルをプレイリストに登録しても再生できません。
- URL、ネットワークパス表記には対応しません。
- 不要なプレイリストファイルは削除してください。プレイリストが正しく表示されない場合があります。
- プレイリストを作成された環境やプレイリスト編集ソフトウェアによってはプレイリストやプレイリスト内の音楽ファイルが認識されないことがあります。
- Windows Media Playerでは、WPL形式/M3U形式のプレイリストを作成することができます。(Windows Media Player のバージョンによっては作成できない場合もあります。)
- 拡張M3U方式には対応していません。
- M3U以外のファイルに拡張子「m3u(M3U)」を、WPL以外のファイルに拡張子「wpl(WPL)」を付けないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で認識できません。

M3U

- 本機で認識できるM3U形式のプレイリストファイルの文字コードはShift-JISです。それ以外の文字コードの場合はプレイリストの認識ができない場合があります。

WPL

- mediaタグに記載された音楽ファイル(MP3/WMA)を認識します。titleタグによるプレイリストタイトル名の表示は行いません。
- 本機で認識できるWPL形式のプレイリストファイルの文字コードはUTF-8です。それ以外の文字コードの場合はプレイリストの認識ができない場合があります。

動画ファイル(MP4)について

●MP4とは？

動画、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。地上デジタルテレビなどで使用されるMPEG2に比べ、高い圧縮率で動画ファイル(MP4)を作成することができます。

●動画ファイル(MP4)の再生について

- 極端にサイズが大きい／小さいファイル、極端に再生時間が長い／短いファイルは、正常に再生できなかつたり、再生までに時間がかかることがあります。
- 再生可能なファイルサイズの上限は1GBです。
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報(画像など)が同時に収録されているMP4ファイルの再生はできません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音声データを含む動画ファイルは再生できません。
- ご希望の順番で再生させたい場合、リスト並び順を“名前”にしてファイルの先頭に“00～99”など番号を付けることをおすすめします。[設定]「操作設定をする」N-3
- 正しい順番で表示するにはファイルの先頭に“00～99”など番号を付けてフォルダに入れ、フォルダごと一度に書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表現される順番は変わりません。
- 著作権保護された動画ファイル(MP4)は再生できません。
- 本機では、液晶ディスプレイのサイズに合わせて動画再生されます。動画ファイルによって画像の大きさ(比率)が異なるため、横伸びに表示されるなど不自然な画像になる場合があります。

●ファイル名の拡張子について

- 動画ファイル(MP4)と認識し再生するファイルは拡張子「mp4(MP4)」が付いたものだけです。
※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、映像・音声が正常に出ない可能性があります。

●制限事項について

表示できる内容は次のとおりです。

最大ディレクトリ階層	8階層
最大フォルダ名／最大ファイル名文字数	全角32文字／半角64文字
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、 _(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第1水準まで)、 ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	400
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	255
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	3000

●再生可能なMP4ファイルについて

ビデオコーデック	ビットレート (bps)	フレームレート (fps)	解像度(最大)
MPEG4 / H.264	216 k~2.0 Mbps	15, 30	720×480

※MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルはSimple Profile レベル3までです。

※ビットレートが低いと十分な画質を得られない場合があります。

※H.264(ビデオコーデック)の対応プロファイルは、Baseline Profile レベル2までです。

※可変ビットレート(VBR)で作成されている場合、部分的にビットレートが高くなる場合があります。

そのような場所では音とびやコマ落ちなどが起こる可能性があります。

オーディオコーデック	ビットレート (bps)	サンプリングレート (kHz)
AAC-LC	8~320 kbps	16, 22.05, 24, 32, 44.1, 48

※ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

- 制限事項や再生可能なMP4ファイルについての仕様は動画再生を単体で行う前提でのものです。仕様から外れたMP4ファイルを再生すると、再生できなかつたり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。
- ルート案内など他の機能と同時動作すると、映像や音声に乱れが生じる可能性があります。
- MP4ファイルの作成方法については各機器またはPC用アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
※動画ファイル(MP4)の作成方法、エンコーダソフトなどによっては再生できないことがあります。

画像ファイル(JPEG)について

●JPEGとは？

Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、もとのデータ容量の1/10~1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

●ファイルについて

画像ファイルのフォーマットは、Baseline JPEG方式です。

※Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルは対応しません。

- 画像ファイル(JPEG)を表示する場合、大きい画像は画面に合わせて表示されます。
- 液晶の縦横のドットピッチが違うため、画像は本来の映像と異なる表示となります。
- 拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。

●制限事項について

表示できる内容は次のとおりです。

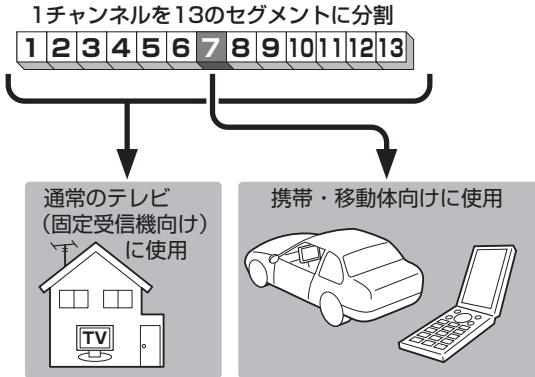
最大ディレクトリ階層	8階層
最大フォルダ名/最大ファイル名文字数	全角32文字/半角64文字
ファイルサイズ	10 MB以下
画像サイズ	16×16ピクセル ~ 4032×3024ピクセル
フォルダ名/ファイル名使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)
最大フォルダ数	400
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	3000
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	3000

テレビ(ワンセグ)について

本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタルテレビ放送や地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。

お知らせ

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>



ワンセグは13個のセグメントのうちの一つを使って、携帯電話などの小型機器に向けた地上デジタルテレビ放送です。ワンセグの番組内容は、12セグメントを使っている通常のテレビ(固定受信機向け)の番組内容と異なる場合があります。

周波数再編(リパック)について

2011年7月24日の地上アナログ放送終了後から、周波数再編が実施されるためチャンネル周波数が予告なく変更になる場合があります。これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、本機で再スキャン(ⓁⓂK-5)を行ってください。

マルチサービスについて

マルチサービスとは、1つの放送局が同じ周波数で複数の番組(サービス)を放送している運用形態のことです。番組内容は放送局によって異なりますが、地域や時間帯によっては、放送されていないことがあります。

テレビ(ワンセグ)の画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ(比率)が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや左右、上下が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

(例) 周りが黒く表示される



(例) 左右が黒く表示される



(例) 上下が黒く表示される



はじめに

本機を車動作で使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停車したときにテレビ(ワンセグ)/動画/録画再生をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

操作したいAVモードに切り換える

- 1 地図画面または各AVモード画面で **AV** をタッチし、操作したいモード(音楽 / テレビ / 録画番組 / 動画 / 画像 / Gアプリ / Myストッカー)をタッチする。

※地図画面での **AV** の表示方法 [P B-3、G-12]
：選択したモード画面に切り換わります。

(例)現在地画面



(例)音楽再生画面



AV 選択画面



※各AVモード画面で画像や映像を再生中、ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。
動画・画像再生中 [P J-2]
テレビ(ワンセグ)表示中 [P K-2]
録画番組再生中 [P L-2]

AVモードを終了する

再生中の各AVモード(音楽、テレビ(ワンセグ)、録画番組、動画、画像)を終了します。

- 1 各AVモード画面で **AVオフ** をタッチする。

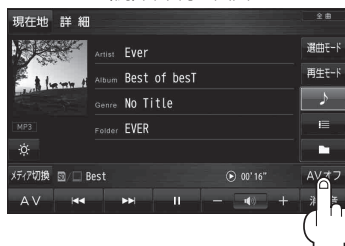
：AVモードを終了し現在の地図画面が表示されます。

※画像や映像を再生中、ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

動画・画像再生中 [P J-2]
テレビ(ワンセグ)表示中 [P K-2]
録画番組再生中 [P L-2]

※AV同時動作で地図画面を表示している場合は、**AV**
➔ **AVオフ** をタッチして、AVモードを終了してください。

(例)音楽再生画面



音量調整する

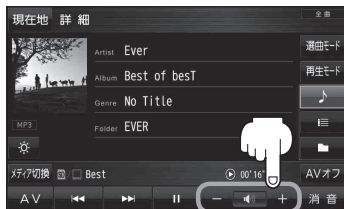
1 **- / +** をタッチしてお好みの音量に調整する。

※映像を再生中、ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

☞ J-2

※ **消音** をタッチすると、音量を一時的に0にできます。

再度 **消音** をタッチするか、**- / +** をタッチすると、音声が出ます。



音量表示



お知らせ 約3秒間、なにも操作しなかった場合／画面をタッチした場合、音量表示は消えます。

SDメモリーカードの初期化をする

SDメモリーカード内の全てのファイルを一括して消去(初期化)することができます。消去したファイルは二度と復帰できません。

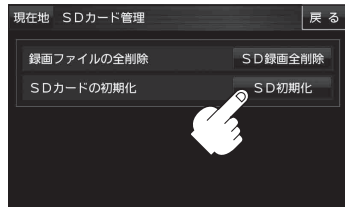
下記操作を行う前にSDメモリーカードを差し込んでください。

☞ 「SDメモリーカードを入れる／取り出す」 A-21

1 AV選択画面(☞ H-8)で **録画番組** → **SD管理** → **SD初期化** をタッチする。

：“メッセージを確認し、**はい** → **はい** をタッチすると、SDメモリーカードを初期化(フォーマット)します。

お知らせ 本機で初期化した場合、SDメモリーカードに「SD_VIDEO」フォルダが作成されます。

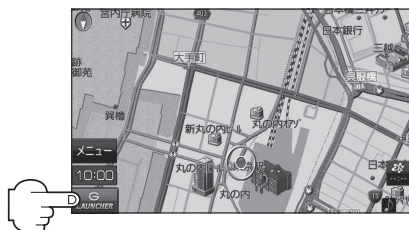


地図画面からのAV操作について

AVモードで再生したままNAVIモードに切り換えると、地図画面で音量調整や、テレビ(ワンセグ)の選局などを行うことができます。

☞ 「AVモードで再生したままNAVIモードに切り換える」 B-6

1 地図画面で、LAUNCHER をタッチする。



(例) 現在地画面(音楽再生時)



①

②

③

(例) 現在地画面(動画再生時)



①

②

③

(例) 現在地画面(テレビ(ワンセグ)再生時)



④

②

③

(例) 現在地画面(録画番組再生時)



②

③

① ◀▶ ボタン

- ◀ : 再生中のファイルの頭に戻る
2回タッチすると、前のファイルに戻る
- ▶ : 次のファイルに進む

② -/+ ボタン

- 音量バーを表示し、音量の増減を調整します。
- : 音量減 + : 音量増 ☞ H-9

③ 消音 ボタン

- AV機能の音量をOFFにすることができます。

④ ▼/▲ ボタン

- プリセットされている放送局の呼び出しをします。
☞ K-6